

ひきこもり 2.0

ひきこもり当事者と学ぶ

無料

ひきこもり

への支援

事前申込不要・当事者発信・秘密厳守

ひきこもりとは何か？ 快復のために必要な支援や配慮とは？ 経験者であり支援者である講師の体験・活動から、生きづらさとは何か、当事者が望む支援、望まない支援などについて学びます。近隣地域の支援者、テーマに関心のある方もご参加いただけます。奮ってご参加を！

支援者向け

生きづらさを抱え、ひきこもり状態にあるご本人・ご家族への支援について、当事者視点で支援のあり方などについて学び、ご本人・ご家族が安心して暮らし、相談できる地域づくりを目指します。個別ケース等の質疑応答の時間も設けます。

- ◆日時：①平成31年 2月20日（水）
午後 1時30分～5時
- ②平成31年 2月27日（水）
午後 1時30分～5時

◆場所：①②小平市福祉会館 3階 第一集会室

◆定員：①②各50名（申込不要、先着順）



※連続講座ではありません。①・②どちらか、ご希望に合わせてご参加ください。

途中参加・途中退席も可能です。

講師



NPO法人 楽の会リーラ ひきこもりピアサポーター

大橋 史信（オオハシ フミノブ）さん

1980年生まれ。『いじめ・不登校、家族との確執、障害、ひきこもり、ワーキングプア』の生きづらさ五冠王（本人談）。現在は、自身が軽度精神遅滞（軽度知的障害）、大人の発達障害当事者として、今までのさまざまな社会体験を活かしながら、ピアの視点でさまざまな困難、生きづらさ、しんどさを抱えた子どもや若者の教育・就労などのサポートに取り組んでいる。

主催：NPO 法人 楽の会リーラ

協力：社会福祉法人 小平市社会福祉協議会

助成：平成30年度社会福祉振興助成事業(w a m助成)家族丸ごと支援事業

【連絡先】 こだいら生活相談支援センター ☎ 042-349-0151

ひきこもり 2.0

ひきこもり当事者と学ぶ

無料

ひきこもり

への支援

世間体、価値観、目線が気になって、誰にも相談していない。家族ごと地域から孤立している。相談窓口の年齢等利用条件で制約を受けてしまって、どうしたらいいのかわからない。

上記の声を受けて、生きづらさを抱えるご本人に対して、ご家族がどう向き合い、どう関わればよいのかを共に考え、ご本人・家族を中心とした居場所や家族会の立ち上げについて一緒に考える講演会を企画しました！奮ってご参加ください！

事前申込不要・当事者発信・秘密厳守

ご家族向け

◆日時：平成31年3月10日(日)

午後1時30分～5時

◆場所：小平市福祉会館 3階 第一集会室

◆定員：50名(先着順、申込不要)

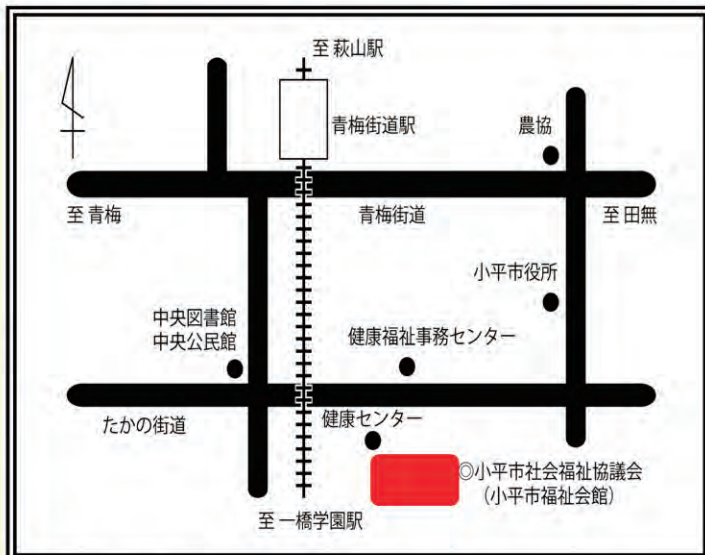
◆プログラム概要

二部構成で、家族会活動・当事者体験発表と対話交流を行います。(途中参加・退席可)

*講師以外にも当事者家族等体験談発表あります。

*終了後、ミニ相談・交流会を予定しています。

(近隣地域の方、支援者・テーマに関心のある参加も大歓迎です!)



(交通アクセス)

小平市学園東町1-19-13

- ・西武多摩湖線「青梅街道」駅より徒歩10分
- ・コミュニティバスにシバス「中央公民館」より徒歩2分

講師



NPO法人 楽の会リーラ ひきこもりピアサポーター

大橋 史信 (オオハシ フミノブ) さん

1980年生まれ。『いじめ・不登校、家族との確執、障害、ひきこもり、ワーキングプア』の生きづらさ五冠王(本人談)。現在は、自身が軽度精神遅滞(軽度知的障害)、大人の発達障害当事者として、これまでのさまざまな社会体験を活かしながら、ピアの視点でさまざまな困難、生きづらさ、しんどさを抱えた子どもや若者の教育・就労などのサポートに取り組んでいる。

主催：NPO法人 楽の会リーラ

協力：社会福祉法人 小平市社会福祉協議会

助成：平成30年度社会福祉振興助成事業(wam助成)家族丸ごと支援事業

【連絡先】 こだいら生活相談支援センター ☎ 042-349-0151